



夜空彩る大輪の花、 深浦海上花火大会2026

8月12日、深浦町海上花火大会2026が夕陽公園にて開催され、お盆の帰省客や観光客など、約3,000人が訪れました。会場には露店やキッチンカー、地元商業者が多数出店し、来場者を楽しませていました。

ステージイベントでは、バルーンアートショーを皮切りに、北前太鼓風の会と深浦中学校北前太鼓同好会の演奏、クローバーの会の大正琴の演奏がありました。その後、ネプタ離子保存会・ねぶた踊り普及会のパフォーマンス、産土講保存会による岩崎花上げ踊り、ブルーポップコーンによるキッズダンスと続き、締めくくりは、連合婦人会が深浦小唄などの曲に合わせた盆踊りを披露し、会場を盛り上げました。

花火打ち上げ前には、2年連続の出演となったりんご娘、近藤金吾さんのスペシャルライブで会場の熱気は最高潮に。

待ちに待ったメインイベントの花火では、1,500発を打ち上げ、1発1発が湾内に反響し、会場を訪れた方々や近隣で観覧した方々の心に残る花火となりました。

